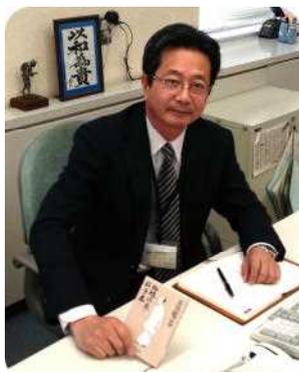




# 平成25年度 山県市教育センター要覧

## 「よいことみつけ」とお釈迦様のこころ

山県市教育センター所長 渡辺千俊



芥川龍之介の小説『蜘蛛（くも）の糸』。ここに登場するお釈迦様のお話です。まず、簡単に復習しましょうか。

◆「ある日、お釈迦様は地獄の池で苦しむ極悪人のカンダタに目をとめられました。お釈迦様は、カンダタがたった一度だけ、踏み殺しそうになった蜘蛛を助けたことを思い出し、その善行に報いて、蜘蛛の糸を地獄へ降ろしてやりました。カンダタはこの糸にすがりついて地獄から抜け出そうとしました。しかし、自分の下からせつせと登ってくる罪人たちを見て、『これは俺の糸だ』と叫びます。その瞬間蜘蛛の糸は切れ、カンダタは再び地獄へ落ちていったのです。

人間のエゴを描いた名作ですが、見方を変えると、『よいことみつけ』の極意を、このお釈迦様に学ばせていただけます。すなわち、①この人は悪人だと決めつけない**広い人間観**。②どんなに小さくても事実をしっかり見つめる**鋭い眼差し**。③救ってあげたいと思う**慈悲のこころ**。そして、④すぐに糸を降ろす**行動力**。

「よいことみつけのカード」を一枚書けば一枚分だけ、書いた子も書かれた子も、「よかったね」とほめる親も、みんな笑顔になって、みんながほんの少しだけ成長できます。教育は、地味です。地道です。だから、先生は、**名前を呼んで、事実を話し、拍手する**。叱る以上のエネルギーで思いっきりほめる…。その時、先生も笑顔になって少し成長するのです。私はそう信じています。

「よいひと（人）みつけ」でも「よいとこ（所）みつけ」でもなく、『よいこと（事）みつけ』です。お釈迦様のように観る眼さえあれば、事実にはマナーはないのです。学級にも学校にも地域にも、明るく伸びやかな雰囲気をつくりたいのです。「**誰一人、さみしい思いをさせない**」（森田教育長）鋭く温かい眼を養うことが、私たちの大事な研修だと思うのです。

子どもたちや教育界をとりまく状況は厳しいものがあります。教育センターでは、本年度も『つなぐ』をキーワードにして、各種研修会等を企画し、伸びる先生、笑顔あふれる学校を応援していきたいと思っています。

### ■平成25年度の重点

- 1. 分かる喜びを
- 2. 命を守り、  
    営みを未来に
- 3. ふるさとのよさを

つなぐ

誇りと自信  
『やりがい』を感じて伸びゆく  
笑顔あふれる  
子ども・教師・保護者・地域

《つなぐ》

『ほめて育てる活動』  
の充実で「つなぐ」。

『子どもの前に立ったら、  
まず、ほめよう』

# 平成25年度 教育センター事業

## ① 研 修

### 1 ベーシック研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
1	初任者教員研修会	新規採用教員としての基本的な研修を行う。	新規採用教員	5/7 6/4 6/11 1/21
2	2年目研修会	採用2年目の教員が互いの実践を交流したり課題を追求したりすることを通して、一層の資質の向上を図る。	採用2年目の教員	7/23 10/23
3	3年目、6年目合同研修会	教職1校目・2校目の教員が実践交流をし、今後の教員としての在り方を考える。	採用3年目の教員 採用6年目の教員	5/15
4	新赴任者研修会	山県市に初めて赴任する教職員が、市全般について学び教育に生かす。	新赴任者	6/11 1/21
5	「防災教育」担当者会	喫緊の課題である地震等から児童生徒の生命を守るための指導内容・方法を立案する。	教頭会	
6	教科・各種研修会	各教科、道徳、特別活動、特別支援教育等の授業研究などの研修をする。	全教職員	4/23 6/19 8/20 8/23 11/19 2/28
7	学習支援員・教育サポーター研修会	支援員の在り方や資質の向上を図る研修をする。	学習支援員 教育サポーター	4/16 9/18 2/4
8	特別支援コーディネーター研修会	特別支援コーディネーターの資質の向上を図る研修をする。	特別支援コーディネーター	5/29 1/17
9	読書指導員研修会	読書指導員としての職務及び読書指導の研修をする。第1回目は図書館担当教員も参加する。	読書指導員	6/18 8/28 2/13
10	講師研修会	児童生徒理解や学習指導等に関する基礎的・基本的な知識や技能を習得する。	講師希望者	7/24 (随時)
11	給食調理員研修会	給食調理員としての資質や技能の向上を図る研修をする。	給食調理員	4/4 8/21
12	剣道実技講習会	武道(剣道)指導の基礎と実技を学ぶ。	小中学校体育科指導教員等	8/9
13	服務研修	教育公務員としての 服務規律について研修する。	全教職員	教職員研修会 随時

### 2 マイニース研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
21	各教科・領域などに関する研修会	今日的な課題を解決する力を身に付け指導力を高める。 (夏期講座)	教職員希望者	7/30 8/2 8/7 8/8
22	サークル研修会	年間にわたって、教科等の指導力を高める。	教職員希望者	随時 (年間3回程度)

### 3 リкоменデーション研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
31	学校づくりコンサルタント	学校が希望する指導者を講師として招き、学校経営の助言を受ける。	各校管理職	希望日
32	学校管理運営研修会	学校管理運営や管理職の在り方等について研修する。	リーダー的立場の教員	8/1 10/30 2/5
33	ネットワーク研修会	テラステーションを活用し、研究の情報や内容を交流・共有し、研修を深める。	教職員	随時



## 調査・研究

	名 称	内 容	対 象	月 日
41	教育研究実践論文・自作教具	教育研究実践論文・自作教具の募集を行い、主体的な研究実践の奨励をする。	教職員	1次審査 1/16 2次審査 1/17
42	指導員会	6つの教育実践を中心に、市教研・校内研究における指導・助言にあたる。 夏休みに専門教科に関する講座を開く。	指導員 教職員	5/30 7/22 夏休み他随時
43	つなぎ塾	指導方法や教師としての在り方、人とのかわり方、地域のつながり等を伝えていく。	教職員	5/28 夏休み他随時
44	スタートカリキュラム研究会 (幼保小の連携を求めて)	小学1年生が無理なく安心して学校生活をスタートできるカリキュラムを作成する。 <b>夏休みに小学校1年生担任全員の会を開催。</b>	スタートカリキュラム研究員	5/8 7/26 2/12
45	小中連携研究会	小中学校で取り組む指導内容を相互に理解し、充実する。	教職員	随時
46	基礎学力定着研究会	各校の学力定着等の取り組み状況の交流・検討を通して、基礎学力の向上を図る。	教務主任 or 学習指導部長	6/25 8/21 11/29
47	情報教育推進委員会	情報教育の推進及び充実により、教育情報の有効な活用や教育活動の質的改善を図る。	推進委員	5/15 8/5 2/13
48	社会科副教材作成委員会	ふるさと教育や各校の授業に資するように、山県市の文化・自然・社会の教材化を図る。	作成委員	5/10 8/6 11/12 2/4
49	教育の進化を求めて (教育懇談会)	市の学校教育に関する幅広い意見や提言をいただく。	市民代表	11月



## 情報収集・発信

51	教育センター要覧の発行	センター事業の方針や内容
52	図書、月刊誌、研修冊子、指導案	センター図書として蔵書
53	テラステーション	市教研、校内研の授業案、社会科副読本等のデータ
54	教育センターだより「いしづえ」	センター関連記事の掲載
55	なんでも相談コーナー	教育関連の相談事
56	図書貸出	各学校で共通活用できる図書の貸出



## 教育相談

### 1 適応指導

**趣旨** 不登校の児童生徒に対し指導・援助を行い、自立を支援することによって、学校生活への復帰を図る。

① 生活指導員による支援

教室 コスモス教室 山県市教育センター内 TEL：52-1007

日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後3時30分（基本）

② 教育相談員による支援

各学校の実態に応じ教育相談員を派遣し教育支援を行う。

### 2 電話相談

**趣旨** 学校教育にかかわる不安や悩みなどの相談に対応し、適切な支援を行う。

**窓口** 教育センター コスモス TEL：52-1571

**日時** 月曜日～金曜日 午前9時～午後3時30分

### 3 教育相談研修会

**趣旨** 不登校の児童生徒の自立を支援するために、関係者が連携を密にして、よりよい指導・援助の充実を目指す。

**研修会**

61 ●生活相談員・教育相談員研修会 12回

62 ●生活相談員・教育相談員・学校教育相談担当者研修会 3回（4/24 9/26 1/29）



## 児童生徒対象

	名 称	内 容	月 日
71	夏休み作品相談	電話で相談を受け付け、専門教諭が助言にあたることによって作品の向上を目指す。	夏季休業中
72	夏休み作品展 夏休み作品表彰式	優れた作品の表彰を行うと共に作品展を行い、教科学習の促進を図る。	9/14～16 表彰式9/14
73	夏休み作品づくり	楽しい作品を作る。	夏季休業中 7/22
74	小学校陸上記録会	陸上競技への関心と記録向上への意欲を高める。	10/19
75	小中音楽会	音楽表現を聴き合うことを通して、音楽活動への意欲を高める。	11/8
76	こどもの市展	作品のもつよさや美しさにふれ、表現意欲を高める。	11/22～27
77	やまびこ	体験したことや考えたことなどを書き表し、伝える力を身に付ける。	



## 共通物品

教材教具	和太鼓（8台）
教育機器	大型インクジェットプリンター「カラー A1ノビ」（1台） ノートパソコン プロジェクター スクリーン
諸検査用具	WISC-Ⅲ・Ⅳ知能検査器具 WISC-Ⅲ・Ⅳ知能検査記録紙 グッドイナフテスト 箱庭療法用具 S-M社会生活能力検査用紙
VTR	●人権教育・・・「歌いたい歌がある」 「ラストから始まる」 ●薬物乱用防止教育・・・「DRUG」 「薬物乱用教育」 ●学校給食衛生管理・・・「ドライ運用の鍵は人」 ●家庭教育・・・「すばらしき思春期」 「ゆっくり、ゆったり」 「子どもとしつけ」 「頑張れ、お父さん」 「家庭教育手帳」 「家庭教育ノート」 「ママとパパに贈るメッセージ」 「子どもの声に耳をすませて」 「地域こぞって子育てを」
教科書	小中学校の検定教科書（各社）
児童図書	大型絵本など
ゲームなど	屋内用ペタンク グランドゴルフ もちつき用具（臼、杵） 焼き杉用具 ペタンク キャンドルサービス用具 など

## センター職員

所長（学校教育課長）	渡辺 千俊
次長	土田 千隆
主任学習支援員	大野 博和
主任教育相談員	林 哲也
課長補佐（学校教育課）	森川 勝介
課長補佐（生涯学習課）	横山美由紀
主任（学校教育課）	三島 夏子
主任（生涯学習課）	臼井 規浩
嘱託職員（学校教育課）	梅田 修一

### 教育相談員

林 和子 井藤 康子

### 生活相談員

大西 博之 奥田 義典 石橋恵美子 村瀬 文

## 沿革

- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| 平成15年度 | ●山県市教育センター設置          |
| 平成16年度 | ●センター次長配置             |
|        | ●相談員と学校担当者の合同連携研修会発足  |
|        | ●山県市生涯学習リーダー登録者名簿発刊   |
|        | ●センター広報誌『いしずえ』初版発行    |
| 平成17年度 | ●新規15事業開設             |
| 平成19年度 | ●事業の整理統合、新規2事業（学校教育）  |
| 平成20年度 | ●事業の整理統合、新規7事業（教職員研修） |
| 平成21年度 | ●学校地域支援本部との連携         |
| 平成22年度 | ●センター移転（旧富波小へ）        |
|        | ●適応指導教室『コスモス』統合       |
|        | ●大研修室にエアコン設置          |
| 平成23年度 | ●主任教育相談員、主任学習支援員配置    |
|        | ●2階研修室にエアコン設置         |

## 山県市教育センター

〒501-2257

岐阜県山県市富永495番地

TEL. 0581-52-1007

FAX. 0581-51-0030

E-mail. [k-center@yamagata-gifu.ed.jp](mailto:k-center@yamagata-gifu.ed.jp)

